

皮膚科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
北海道大学病院以外に通院しており、当院で診断を受けた患者さんへ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 水疱性類天疱瘡の病態解明を目指した多施設共同研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 泉 健太郎 (皮膚科・助教)

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

慶応義塾大学病院	山上 淳	専任講師
川崎医科大学付属病院	青山裕美	教授
札幌厚生病院	紅粉睦男	主任部長
レスター大学病院	Karen Harman	医師
フライブルグ大学病院	Dimitra Kirits	医師
愛媛大学付属病院	佐山浩二	教授
大垣市民病院	川口頌平	医師
東京歯科大学市川総合病院	三邊 正樹	医師
大分大学医学部附属病院	波多野 豊	教授
杏林大学医学部付属病院	大山 学	教授
横浜市立大学付属病院	金岡 美和	医師
山形市立病院済生館	角田孝彦	医師
高知大学医学部附属病院	佐野栄紀	教授
マヒドン大学医学部ラマティボディ病院	Kumutnart Chanprapaph	医師
横浜市立大学付属市民総合センター	中村和子	医師

[研究の目的] 水疱性類天疱瘡の発症機序を解明すること

[研究の方法]

○対象となる患者さん

水疱性類天疱瘡の患者さんで、平成 15 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日の間に、水疱性類天疱瘡の診断目的等で皮膚生検あるいは採血を受け、研究目的での検体の保管に同意された方

○利用する検体・カルテ情報

検体：皮膚組織検体および凍結保存血清（診断目的で採取し検査を終了した残余分）

カルテ情報：年齢、性別、身長、体重、家族歴、既往歴、診断名、治療内容、臨床所見、臨床写真、病変の面積、血液検査結果

[研究実施期間]

実施許可日～2023年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北15条西7丁目

北海道大学大学院医学研究院皮膚科学教室

担当医師 泉 健太郎

電話 011-706-7387 FAX 011-706-7820